



令和8年1月版

図で見る近畿の畜産



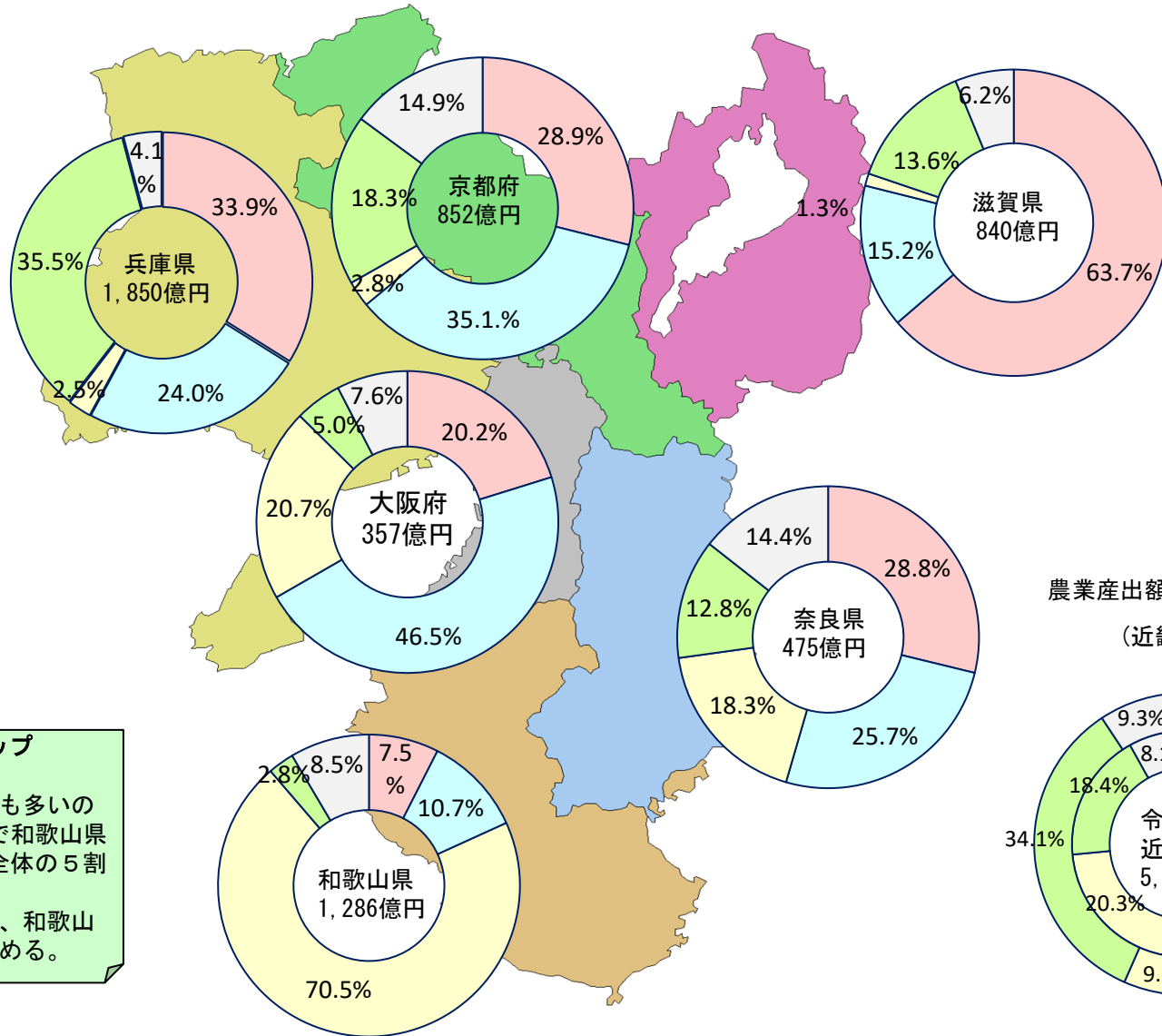
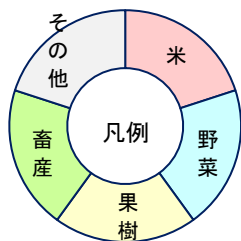
近畿農政局 生産部 畜産課

目 次

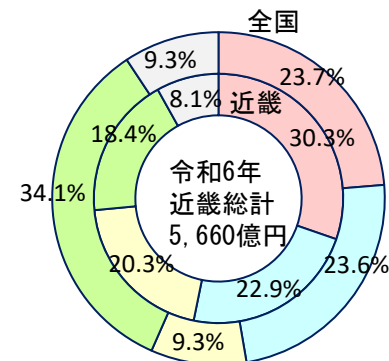
1. 農業産出額・畜産部門別全国ランキング	・・・	1
2. 乳用牛の動向	・・・	3
3. 肉用牛の動向	・・・	4
4. 豚の動向	・・・	5
5. 採卵鶏の動向	・・・	6
6. ブロイラーの動向	・・・	7
7. 自給飼料生産の動向	・・・	8
8. 畜産環境	・・・	9
9. 畜産物品目別消費量・購入額(全国ランキング)	・・・	10

農業産出額(令和6年)

・近畿地域では、府県ごとに特徴のある農業が展開。府県別の農業産出額をみると、滋賀では米が6割以上を占め、京都、大阪、兵庫、奈良では米が2～3割を占める。その他、京都、大阪では「野菜」、兵庫では「畜産」、和歌山では「果樹」の割合が高い。



農業産出額部門別構成比 (近畿・全国)



府県別では兵庫県がトップ

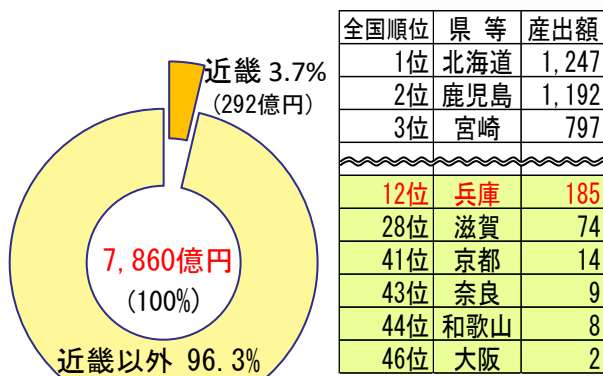
府県別にみると、産出額が最も多いのは、兵庫県で1,850億円、次いで和歌山県の1,286億円。この2県で近畿全体の5割以上を占める。

滋賀県は米が全体の6割以上、和歌山県は果樹が全体の7割以上を占める。

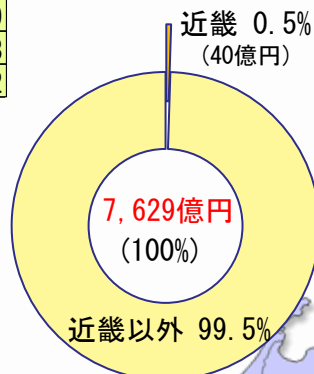
資料：令和6年農業産出額

農業産出額に占める畜産部門別全国ランキング(令和6年)

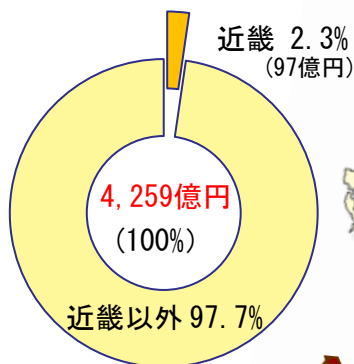
- ・ 農業産出額に占める畜産部門合計額は全国で36,932億円で、そのうち2.8%を近畿地域(1,041億円)が占める。
- ・ 近畿管内では、いずれも兵庫県の産出額が上位である。



肉用牛



豚

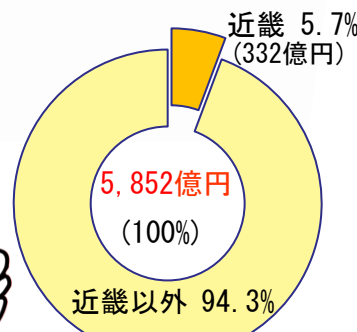
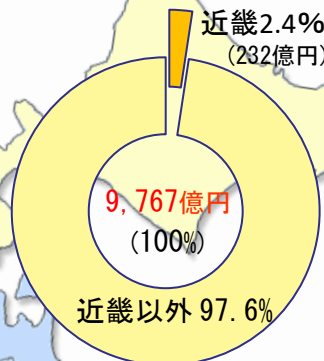


ブロイラー



全国順位	県等	産出額
1位	北海道	5,313
2位	栃木	509
3位	熊本	371
~~~~~		
13位	兵庫	115
31位	京都	41
34位	奈良	32
38位	滋賀	26
44位	大阪	12
47位	和歌山	6

乳用牛

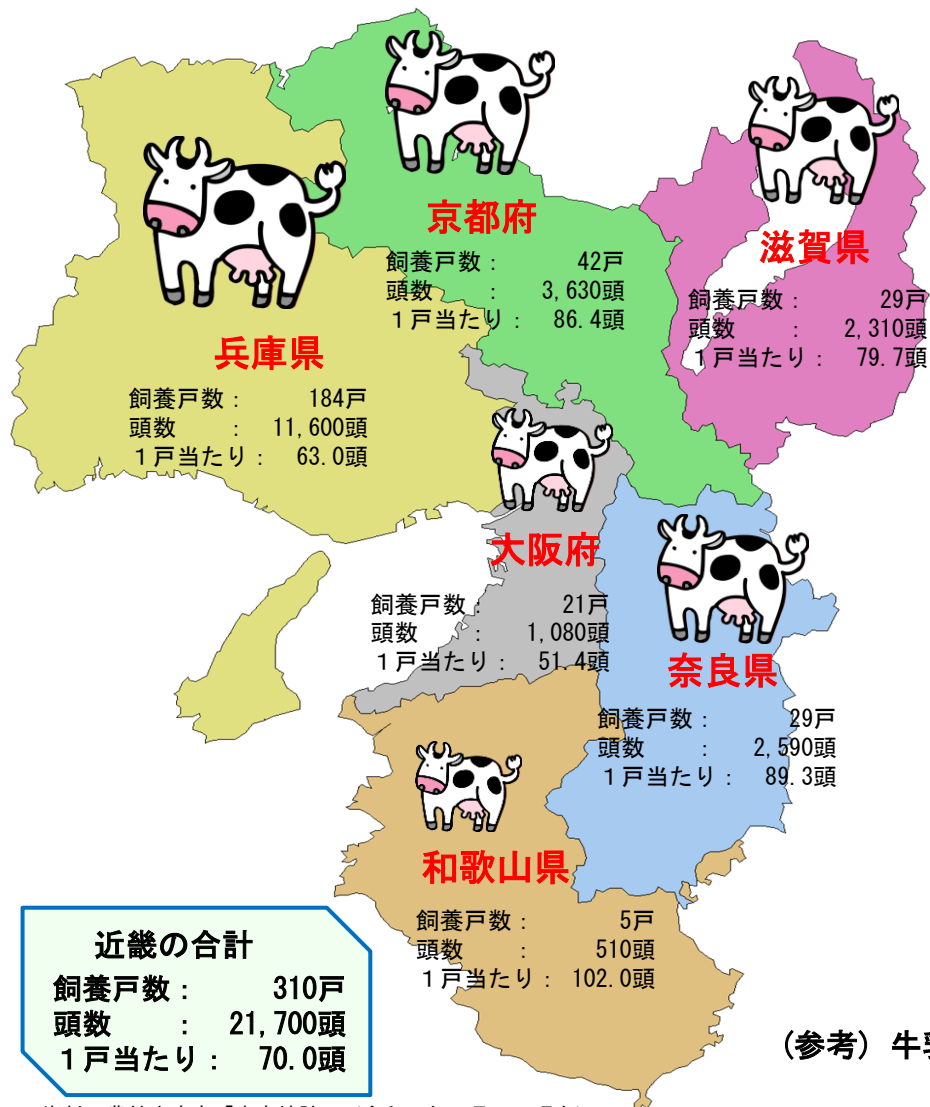


鶏卵

全国順位	県等	産出額
1位	千葉県	397
2位	茨城県	366
3位	岡山県	335
~~~~~		
12位	兵庫県	232
25位	京都府	66
40位	奈良県	14
41位	和歌山県	11
45位	滋賀県	8
47位	大阪府	1

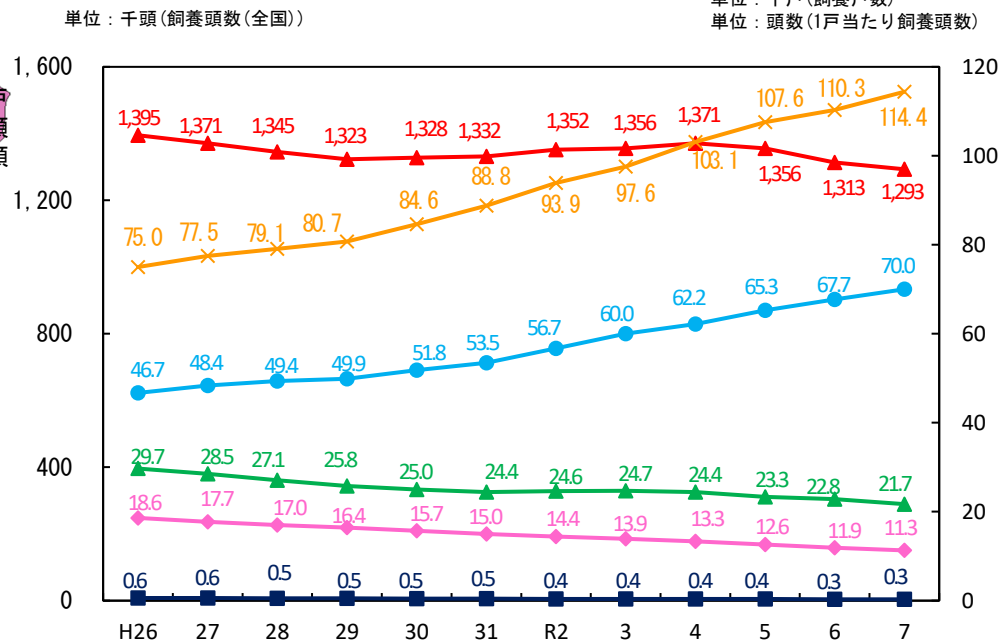
乳用牛の動向

- ・近畿の乳用牛の飼養頭数は、21,700頭(全国の1.7%のシェア)で前年に比べて1,100頭の減少。
- ・府県別では兵庫県が最も多く、近畿の53.5%を占め、以下、京都府(16.7%)、奈良県(11.9%)、滋賀県(10.6%)の順でシェア。



乳用牛飼養頭数等の推移

単位：千頭(飼養頭数(近畿))
 単位：千戸(飼養戸数)
 単位：頭数(1戸当たり飼養頭数)

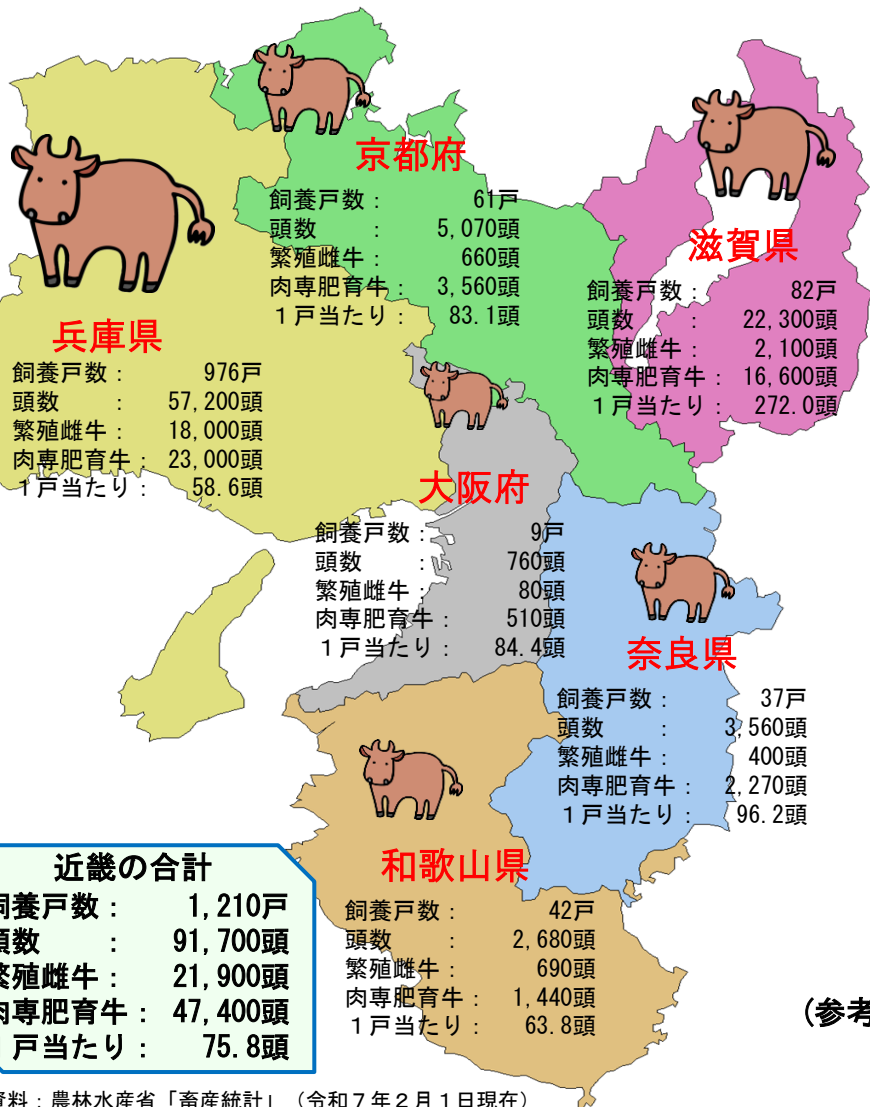


(参考) 牛乳・乳製品の自給率は63%(R5年度概算)

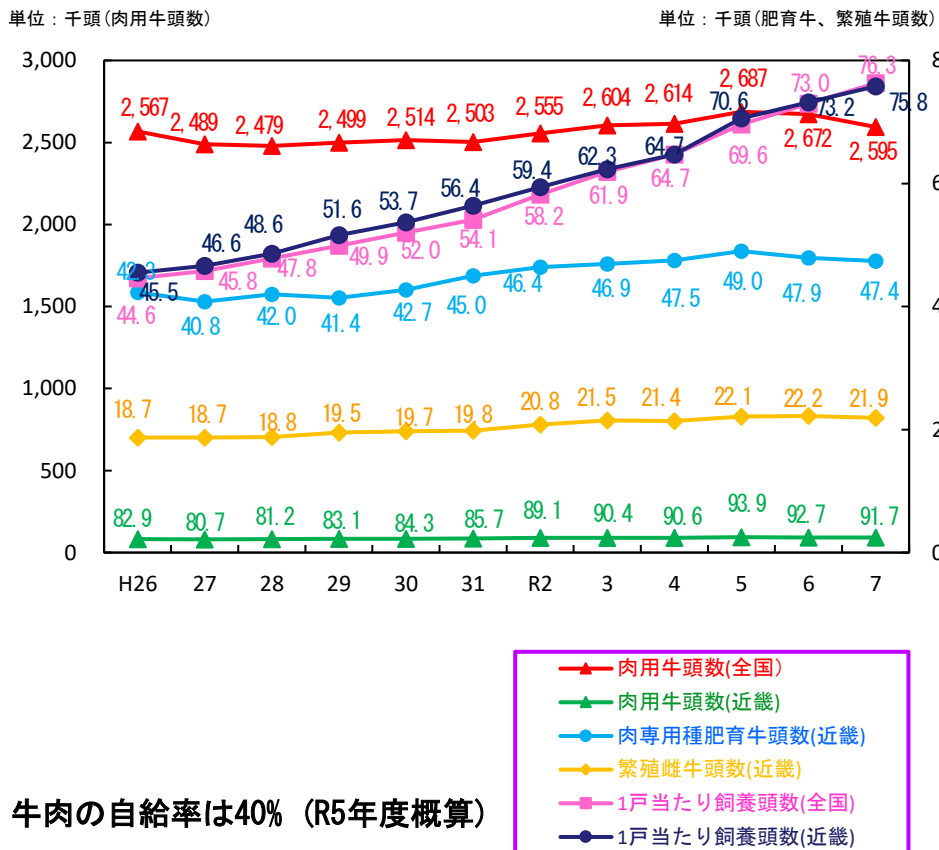
資料：農林水産省「畜産統計」(令和7年2月1日現在)

肉用牛の動向

- ・ 近畿の肉用牛の飼養頭数は、91,700頭(全国の3.5%のシェア)で前年に比べて1,000頭の減少。
- ・ 府県別では兵庫県が最も多く、近畿の62.4%を占め、次いで滋賀県(24.3%)の順でシェア。



肉用牛飼養頭数等の推移

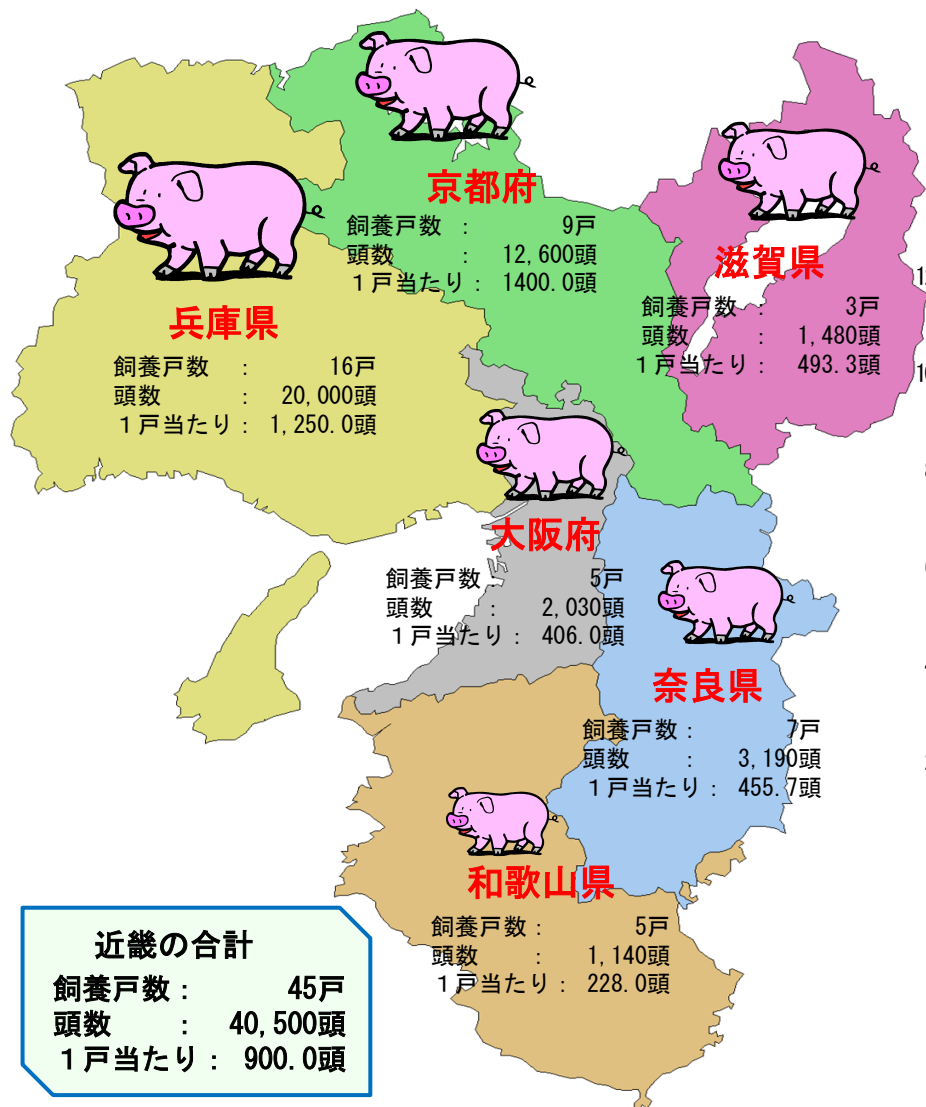


(参考) 牛肉の自給率は40% (R5年度概算)

資料：農林水産省「畜産統計」(令和7年2月1日現在)

豚の動向

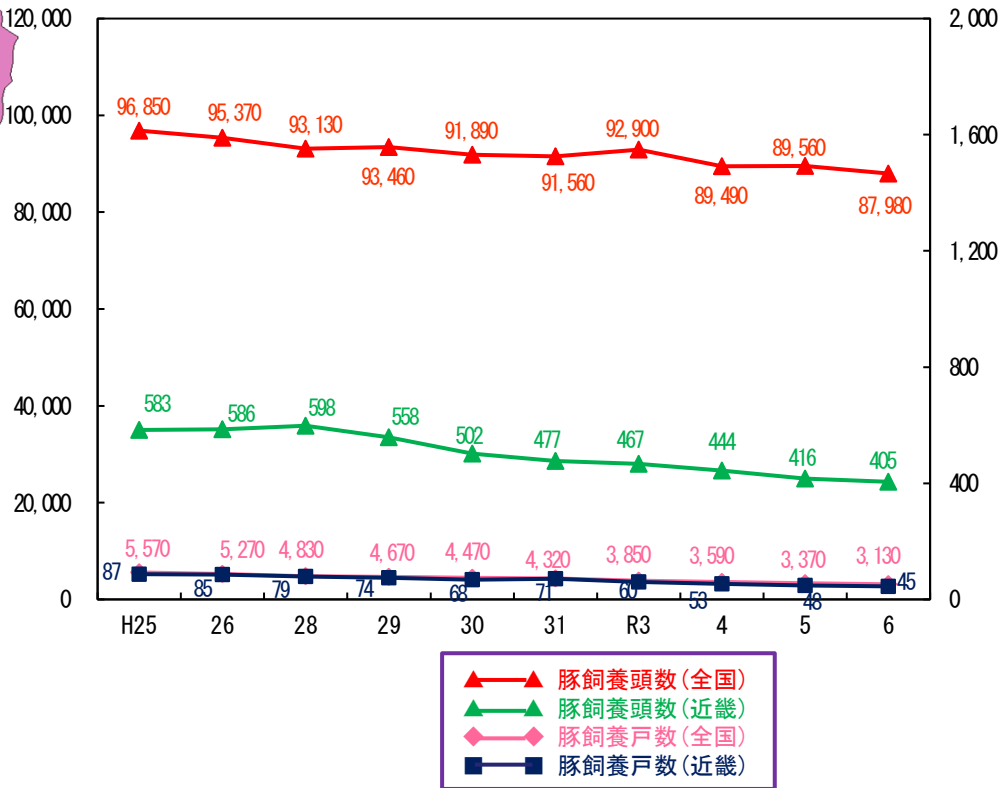
- ・ 近畿の豚の飼養頭数は、40,500頭(全国の0.5%のシェア)で前年に比べて1,100頭の減少。
- ・ 府県別では兵庫県が最も多く、近畿の49.4%を占め、次いで京都府(31.1%)の順でシェア。



豚飼養頭数等の推移

単位：百頭(飼養頭数(全国))
単位：戸(飼養戸数(全国))

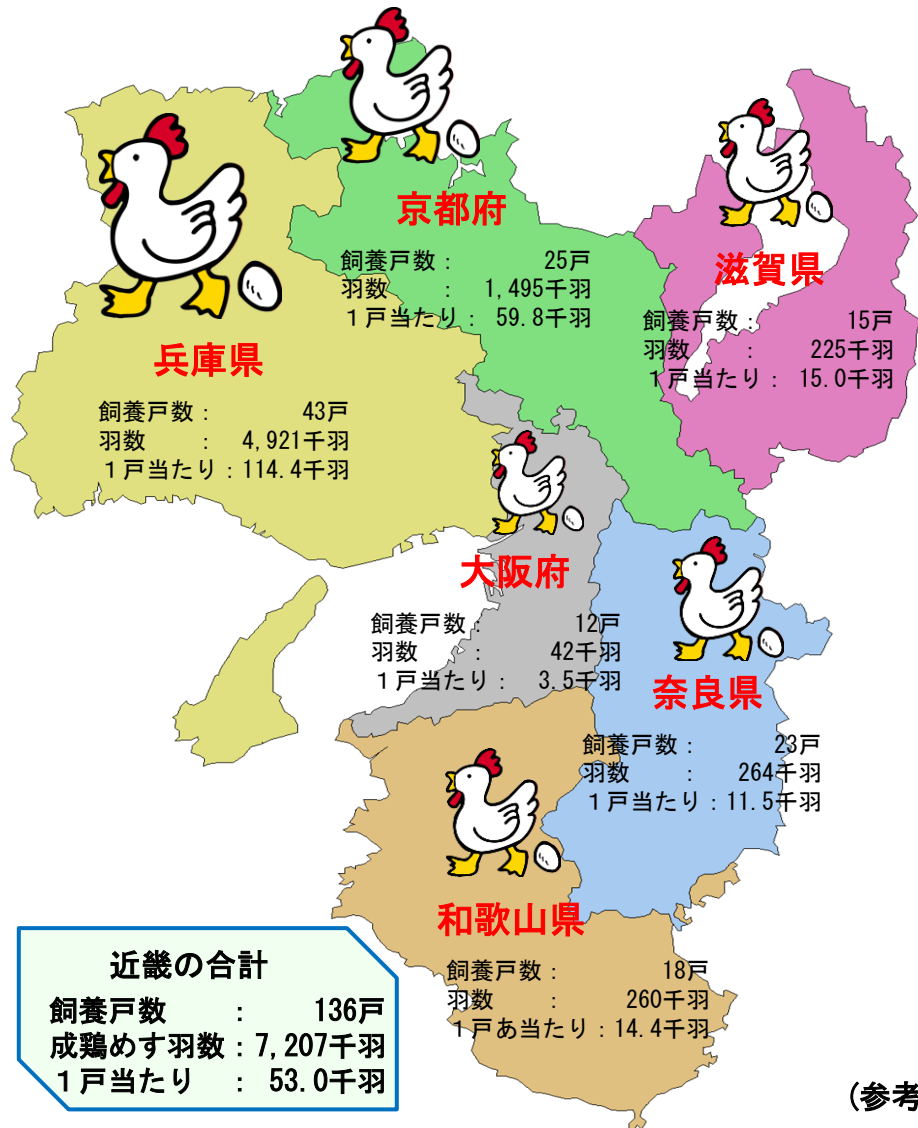
単位：百頭(飼養頭数(近畿))
単位：戸(飼養戸数(近畿))



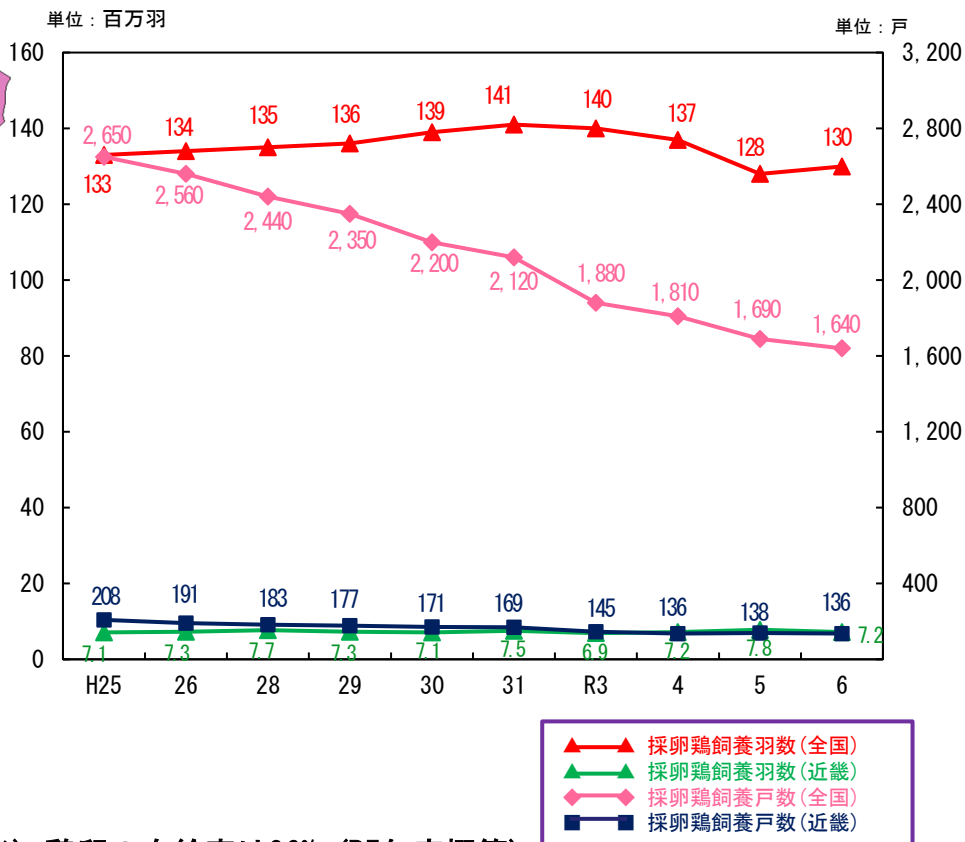
(参考) 豚肉の自給率は49% (R5年度概算)

採卵鶏の動向

- ・ 近畿の採卵鶏の飼養羽数(成鶏めす羽数)は、7,207千羽(全国の5.6%のシェア)で前年に比べて619千羽の減少。
- ・ 府県別では兵庫県が最も多く、近畿の68.3%を占め、次いで京都府(20.7%)の順でシェア。



採卵鶏飼養羽数等の推移

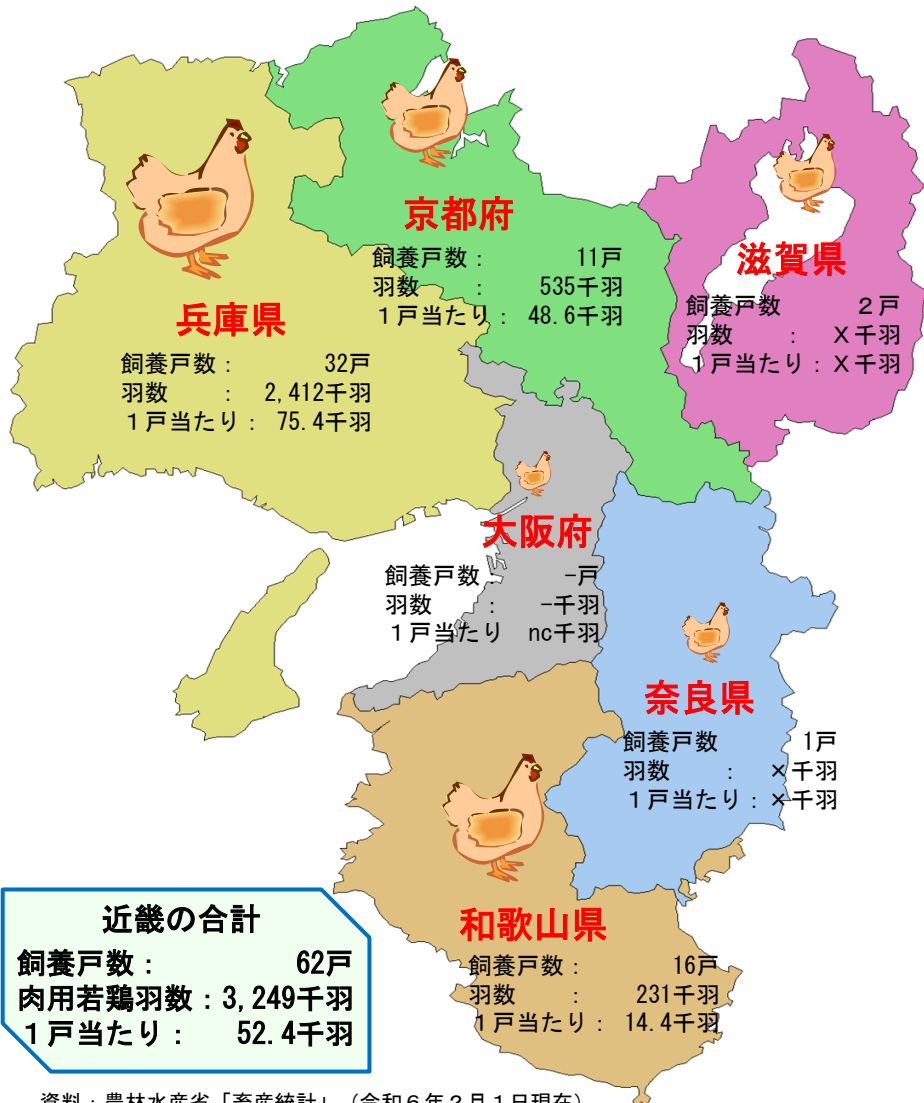


(参考) 鶏卵の自給率は96% (R5年度概算)

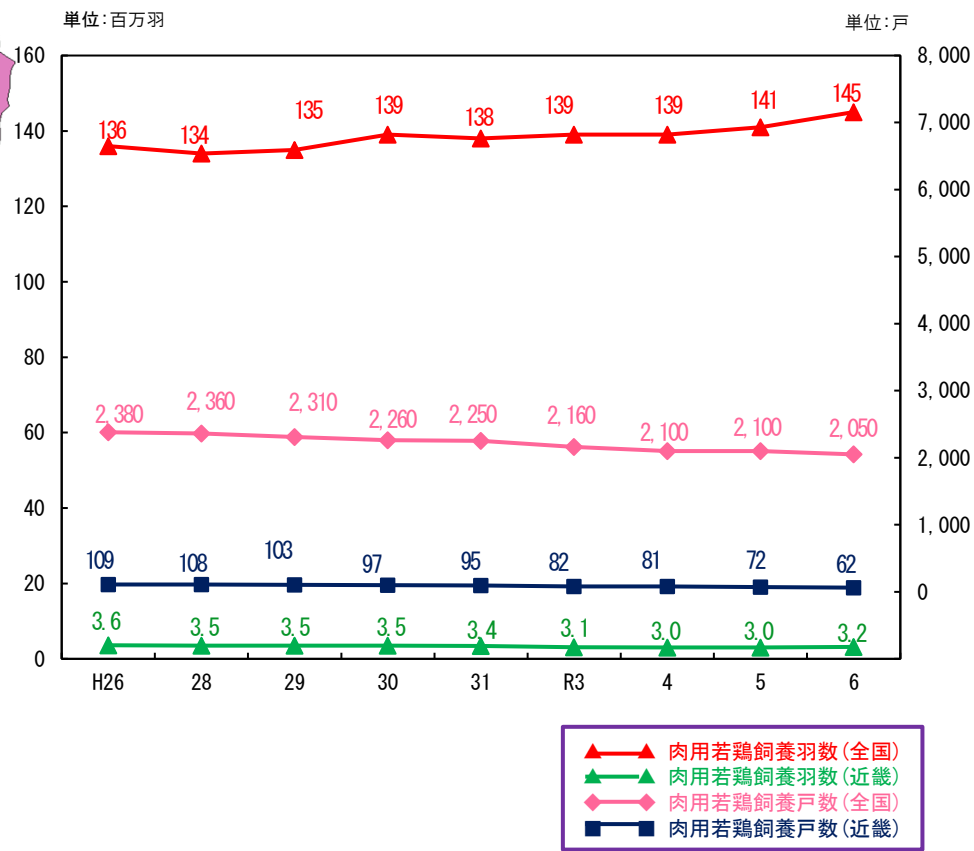
資料：農林水産省「畜産統計」(令和6年2月1日)

ブロイラーの動向

- ・ 近畿のブロイラーの飼養羽数は、3,249千羽(全国の2.2%のシェア)で前年に比べて231羽の増加。
- ・ 府県別では兵庫県が最も多く近畿の74.2%を占め、以下、京都府(16.5%)、和歌山県(7.1%)の順でシェア。



ブロイラー飼養羽数等の推移



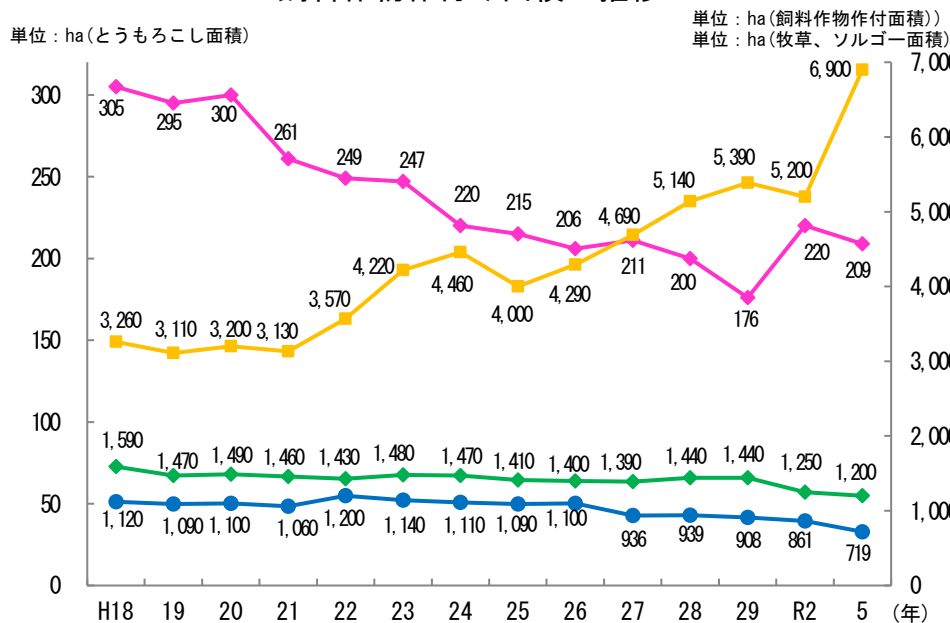
資料：農林水産省「畜産統計」(令和6年2月1日現在)
平成21年までは農林水産省「畜産物流通統計」による調査であり、調査方法が異なる。

(参考) 鶏肉の自給率は65% (R5年度概算)

自給飼料生産の動向

- ・ 近畿の飼料作物の作付面積(令和5年度)は、6,900ha(全国の0.7%のシェア)で3年前に比べて1,700haの増加。近畿の52%(3,560ha)が兵庫県での作付け。
- ・ 稲発酵粗飼料の作付面積(令和7年度)は、1,433ha(全国の2.9%のシェア)で、前年に比べて137ha減少。近畿の約9割を兵庫県と滋賀県で占めている。
- ・ 放牧地面積は、平成23年度をピークに減少傾向にあり、29年度では、567ha、1,487頭。

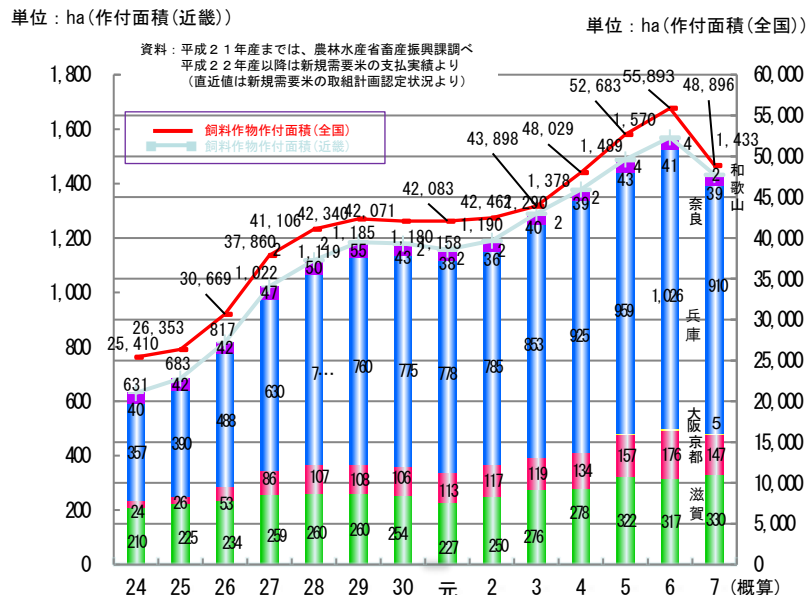
飼料作物作付け面積の推移



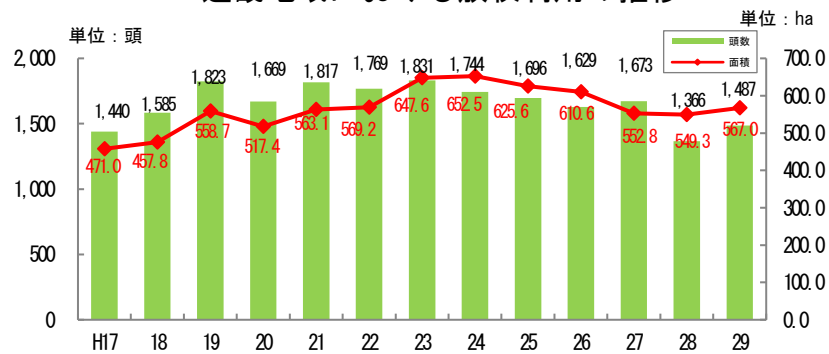
資料: 農林水産省「耕地及び作付面積統計」
 29年度以降は3年ごとに全国調査を実施



稲発酵粗飼料の作付面積の推移



近畿地域における放牧利用の推移

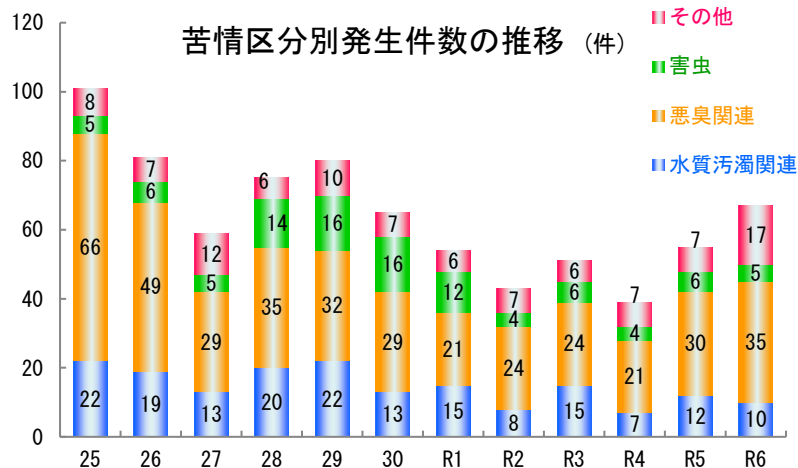


資料: 放牧利用実態調査



畜産環境

- ・ 近畿の畜産経営に起因する苦情発生件数は60件（令和5年7月1日～令和6年6月30日）。悪臭関連が最も多く35件（52.2%）、次いで水質汚濁関連が10件（14.9%）。
- ・ 家畜排せつ物法の管理基準対象農家は1,370戸（全畜産農家の61.6%）で、全てが管理基準に適合している。



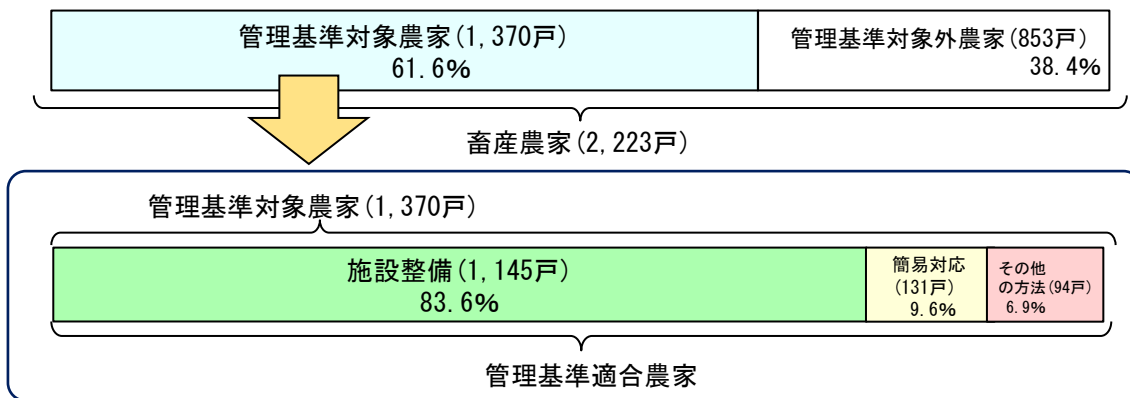
畜種別苦情発生件数 (件)

区分	R2年		R3年		R4年		R5年		R6年	
	全国	近畿	全国	近畿	全国	近畿	全国	近畿	全国	近畿
乳用牛	377	13	411	14	394	9	340	20	356	24
肉用牛	333	9	324	10	337	5	342	7	337	8
豚	338	5	343	7	330	3	328	3	316	0
鶏	276	10	287	13	267	15	248	14	280	20
その他	62	4	81	1	114	1	122	0	95	8
合計	1,386	41	1,446	45	1,442	33	1,380	44	1,384	60

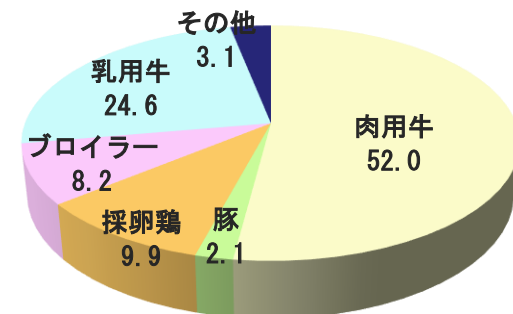
注：苦情件数は、苦情内容が複数の場合、重複して計上している（水質汚濁関連と悪臭関連等）。
資料：各府県畜産主務課が調査したものを近畿農政局で取りまとめ

資料：各府県畜産主務課が調査したものを近畿農政局で取りまとめ

○管理基準（法第3条）への対応状況（令和5年12月1日現在）〔近畿〕



管理基準対象農家の畜種別内訳（令和5年度）



※「その他の方法」は、畜舎からほ場への直接散布、廃棄物処理としての委託処分等が含まれる。
対象農家：牛 10頭以上、豚 100頭以上、鶏 2,000羽以上、馬 10頭以上

資料：各府県畜産主務課が調査したものを近畿農政局で取りまとめ

畜産物品目別消費量 ー全国ランキングー

- ・近畿の牛肉の消費量は、全国の上位を占めている。
- ・一方、豚肉の消費量は、関東、東北で多く、近畿では少ない。



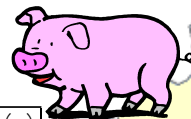
牛 乳

順位	市等	消費量(l)
1位	京都市	81.62
2位	奈良市	81.53
3位	大津市	80.55
4位	堺市	79.29
5位	名古屋市	78.98
6位	神戸市	77.40
7位	千葉市	76.82
8位	長野市	76.68
9位	山形市	75.53
10位	岡山市	75.17
11位	盛岡市	74.53
12位	川崎市	74.40
~~~~~		
26位	大阪市	68.73
35位	和歌山市	65.38
	全国平均	70.51



## 牛 肉

順位	市等	消費量(g)
1位	堺市	8,732
2位	大阪市	8,555
3位	奈良市	8,268
4位	松山市	8,235
5位	北九州市	8,086
6位	京都市	7,924
7位	山形市	7,919
8位	山口市	7,909
9位	福岡市	7,585
10位	和歌山市	7,516
11位	広島市	7,498
12位	神戸市	7,401
13位	津市	7,379
14位	大分市	7,378
15位	大津市	7,303
	全国平均	5,861



## 豚 肉

順位	市等	消費量(g)
1位	新潟市	27,252
2位	相模原市	25,278
3位	福島市	25,276
4位	札幌市	24,688
5位	静岡市	24,396
6位	浜松市	23,963
7位	秋田市	23,821
~~~~~		
25位	大阪市	21,419
38位	奈良市	20,260
41位	大津市	19,939
42位	堺市	19,928
44位	京都市	19,463
45位	和歌山市	19,036
46位	神戸市	18,987
	全国平均	22,058

鶏 肉

順位	市等	消費量(g)
1位	熊本市	23,158
2位	大分市	23,109
3位	鹿児島市	21,650
4位	福岡市	21,532
5位	大阪市	21,500
6位	松江市	21,374
7位	佐賀市	21,023
8位	宮崎市	20,657
9位	岐阜市	20,066
10位	大津市	19,942
~~~~~		
13位	京都市	19,683
14位	奈良市	19,533
17位	堺市	19,253
18位	神戸市	18,938
23位	和歌山市	18,749
	全国平均	18,236

## 鶏 卵

順位	市等	消費量(g)
1位	鳥取市	36,870
2位	新潟市	36,045
3位	岐阜市	35,839
4位	松江市	34,907
5位	奈良市	34,298
6位	大阪市	34,168
7位	堺市	33,593
8位	松山市	33,576
9位	福島市	33,567
10位	大分市	33,519
11位	富山市	33,493
~~~~~		
14位	和歌山市	33,401
18位	大津市	32,885
22位	京都市	32,262
	全国平均	30,925



資料：総務省「家計調査」（令和4年～令和6年平均）
（1世帯当たり）

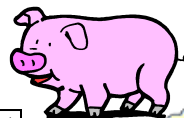
畜産物品目別購入額 ー全国ランキングー

- ・牛肉の購入額は上位を占めている。
- ・一方、豚肉は相対的に中位に位置している。



牛乳

順位	市等	購入額(円)
1位	京都市	18,876
2位	奈良市	18,523
3位	大津市	17,760
4位	堺市	17,750
5位	神戸市	17,427
6位	名古屋市	17,230
7位	鳥取市	17,000
8位	津市	16,838
9位	松江市	16,814
10位	山形市	16,808
11位	千葉市	16,675
~~~~~		
27位	大阪市	15,300
39位	和歌山市	14,205
	全国平均	15,545



## 豚肉

順位	市等	購入額(円)
1位	新潟市	38,033
2位	福島市	37,060
3位	さいたま市	36,802
4位	東京都区部	36,718
5位	浜松市	36,438
6位	相模原市	36,327
7位	横浜市	36,230
8位	秋田市	35,959
~~~~~		
22位	大阪市	32,829
23位	堺市	32,724
26位	奈良市	32,480
28位	神戸市	32,211
30位	京都市	32,011
33位	大津市	31,606
42位	和歌山市	30,712
	全国平均	33,286

鶏肉

順位	市等	購入額(円)
1位	大分市	22,590
2位	福岡市	22,501
3位	熊本市	21,906
4位	鹿児島市	21,889
5位	京都市	21,377
6位	大阪市	21,154
7位	岡山市	20,728
8位	大津市	20,528
9位	奈良市	20,466
10位	宮崎市	20,458
11位	神戸市	20,288
~~~~~		
18位	堺市	19,379
25位	和歌山市	18,483
	全国平均	18,321



## 牛肉

順位	市等	購入額(円)
1位	堺市	36,465
2位	京都市	34,543
3位	奈良市	33,909
4位	神戸市	33,653
5位	和歌山市	33,135
6位	大阪市	32,582
7位	大津市	30,616
8位	津市	30,182
9位	山口市	28,655
10位	大分市	28,403
11位	北九州市	28,244
12位	広島市	28,096
13位	松山市	26,942
14位	福岡市	26,080
15位	徳島市	25,999
	全国平均	21,709

## 鶏卵

順位	市等	購入額(円)
1位	高知市	13,829
2位	鳥取市	13,813
3位	岐阜市	13,805
4位	福島市	13,625
5位	堺市	13,054
6位	熊本市	13,006
7位	和歌山市	13,002
8位	奈良市	12,962
9位	北九州市	12,943
10位	神戸市	12,738
~~~~~		
12位	大津市	12,676
15位	京都市	12,505
16位	大阪市	12,321
	全国平均	11,739



資料：総務省「家計調査」（令和4年～令和6年平均）
（1世帯当たり）

